

みかん摘みと おはなしの会



問題の根本にあるのは「自分(南)さえよければいい」という思想によってこれまでの社会が成り立ってきているところにあります。今、多くの人の意識が変わりつつあります。争い合い、競い合う社会が「手をつなぎ分かち合う社会」へとこれからは「つながり力」がさまざまな社会問題を解決していくことでしょう。みんなで分かち合い、自然と分かち合い生きていくことは、原始に戻るのではなく、ひとの本質的な、深い喜びでもあるのではないのでしょうか？(海島未来)

2012年11月25日午前10時～
NPO法人しあわせみかん山

香南市野市町東佐古891

お昼は現地で薪ごはんをつくります

参加費：1人1000円

おはなし
海島未来さん

NPOしあわせみかん山理事長



ごあいさつ

日一日と秋が深くなるこの頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか？

空気の変化で日に日に甘味が増していくみかんを眺めながら、みなさまにお届けできる日を楽しみにすごしています。

10月末になると、青い鈴なりのみかん達が、山裾から順にあつという間にオレンジ色に染まります。

ふと1年前を振り返ると、この時期は何もかも初めてな上に人材不足で本当に大変で、通信などつくる余裕はまったくありませんでした。ゆっくりゆっくり、気がついたら足元が固まってきていて、みかんだけでなく人も育ってきたなあ実感します。これもひとえにいつもすばらしい気づきを与えてくれたみかん山と、団体の趣旨に賛同して支えてくださる、たくさんの方々のおかげです。

「環境と心を育む農園」という一風変わったコンセプトではじまった「しあわせみかん山」。

気がついたら、本当にその言葉とおりの場所になりつつあります。いつもまっことありがとうございます。

NPO法人しあわせみかんやま 海島未来

主催：世界連邦運動協会高知支部